

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」(☎0120-154-052)  
2020年6月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で2,811件の相談が寄せられ、昨年の1,639件より約1.7倍となり、1,172件増加であった。前月と比較しても1,342件増加した。6月は全国一斉集中労働相談を行ったことや、緊急事態宣言が解除され、各地方連合会の相談受付体制が整ったことなどが要因と思われる。
- 業種別については、4カ月連続で「サービス業(他に分類されないもの)」(338件・19.3%)が最も多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(354件・12.6%)が4カ月ぶりに1位となり、「解雇・退職強要・契約打切」(341件・12.1%)、「休業補償」(262件・9.3%)が続いた。
- 具体的な相談では、「コロナ禍の影響で一方向的に不当解雇、退職勧奨を迫られている。会社に説明をもとめても明確な説明がない。」といった、新型コロナウイルス感染拡大に伴う相談や、「妊娠を報告したところ、来ないでくれと言われ、その後会社と交渉して出勤できるようになったが、職場で嫌がらせが始まった。」といった、妊娠した女性に対する職場での嫌がらせに関する相談が寄せられた。

		2020年			2019年		
集計対象期間		6月1日～6月30日			6月1日～6月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		2,811			1,639		
報告(本部・地方)数		48			47※		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	1,168	41.6%	男性	639	39.0%	
	女性	1,641	58.4%	女性	999	61.0%	
	その他	2	0.1%	その他	1	0.1%	
年代 (不明除く)	10代	10	0.6%	10代	6	0.6%	
	20代	163	9.6%	20代	112	10.8%	
	30代	296	17.5%	30代	200	19.3%	
	40代	452	26.7%	40代	309	29.8%	
	50代	433	25.6%	50代	257	24.8%	
	60代	264	15.6%	60代	124	12.0%	
	70代	73	4.3%	70代	29	2.8%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	1,097	39.0%	正社員	780	47.6%	
	パートタイマー	635	22.6%	パートタイマー	321	19.6%	
	アルバイト	217	7.7%	アルバイト	88	5.4%	
	契約社員	220	7.8%	契約社員	124	7.6%	
	臨時・非常勤職員	19	0.7%	臨時・非常勤職員	14	0.9%	
	嘱託社員(再雇用含)	39	1.4%	嘱託社員(再雇用含)	19	1.2%	
	派遣社員	242	8.6%	派遣社員	108	6.6%	
	その他	341	12.1%	その他	185	11.3%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	338	19.3%	医療・福祉	220	20.8%
	2位	医療、福祉	290	16.6%	サービス業(他に分類されないもの)	192	18.1%
	3位	製造業	234	13.4%	製造業	141	13.3%
	4位	飲食店、宿泊業	207	11.8%	卸売・小売業	132	12.5%
	5位	卸売・小売業	199	11.4%	運輸業	63	10.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	354	12.6%	パワハラ・嫌がらせ	297	18.1%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	341	12.1%	退職手続	133	8.1%
	3位	休業補償	262	9.3%	解雇・退職強要・契約打切	126	7.7%
	4位	雇用契約・就業規則	190	6.8%	雇用契約・就業規則	115	7.0%
	5位	退職手続	133	4.7%	年次有給休暇	103	6.3%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	174	6.9%	新聞・雑誌	74	5.0%	
	ラジオ・テレビ	486	19.3%	ラジオ・テレビ	158	10.7%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	72	2.9%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	136	9.2%	
	ホームページ	1,344	53.4%	ホームページ	732	49.4%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	29	1.2%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	13	0.9%	
	紹介	188	7.5%	紹介	136	9.2%	
	その他	224	8.9%	その他	233	15.7%	

※鹿児島県を除く【参考】2020年6月 連合本部 インターネット労働相談受付件数153件